

2014年(平成26年)10月期 期末決算説明資料

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長

宮崎 勝

取締役経営管理部長

伊藤 純一郎

留意事項

このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社ホームページ『IR情報/IR資料室:決算説明資料等』に掲載します。

URL <http://www.softs.co.jp/ir/financial/setumei.html>

このプレゼンテーション資料には、2015年1月7日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。国内外の経済環境・競争状況の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる場合があります。

※このプレゼンテーション資料の金額は切り捨てで表示しています。

アジェンダ

1. 会社紹介
2. 業界動向
3. 平成26年10月期(H25.11-H26.10)の状況
4. 今後の戦略
5. 平成27年10月期の業績見通し
6. 質疑応答



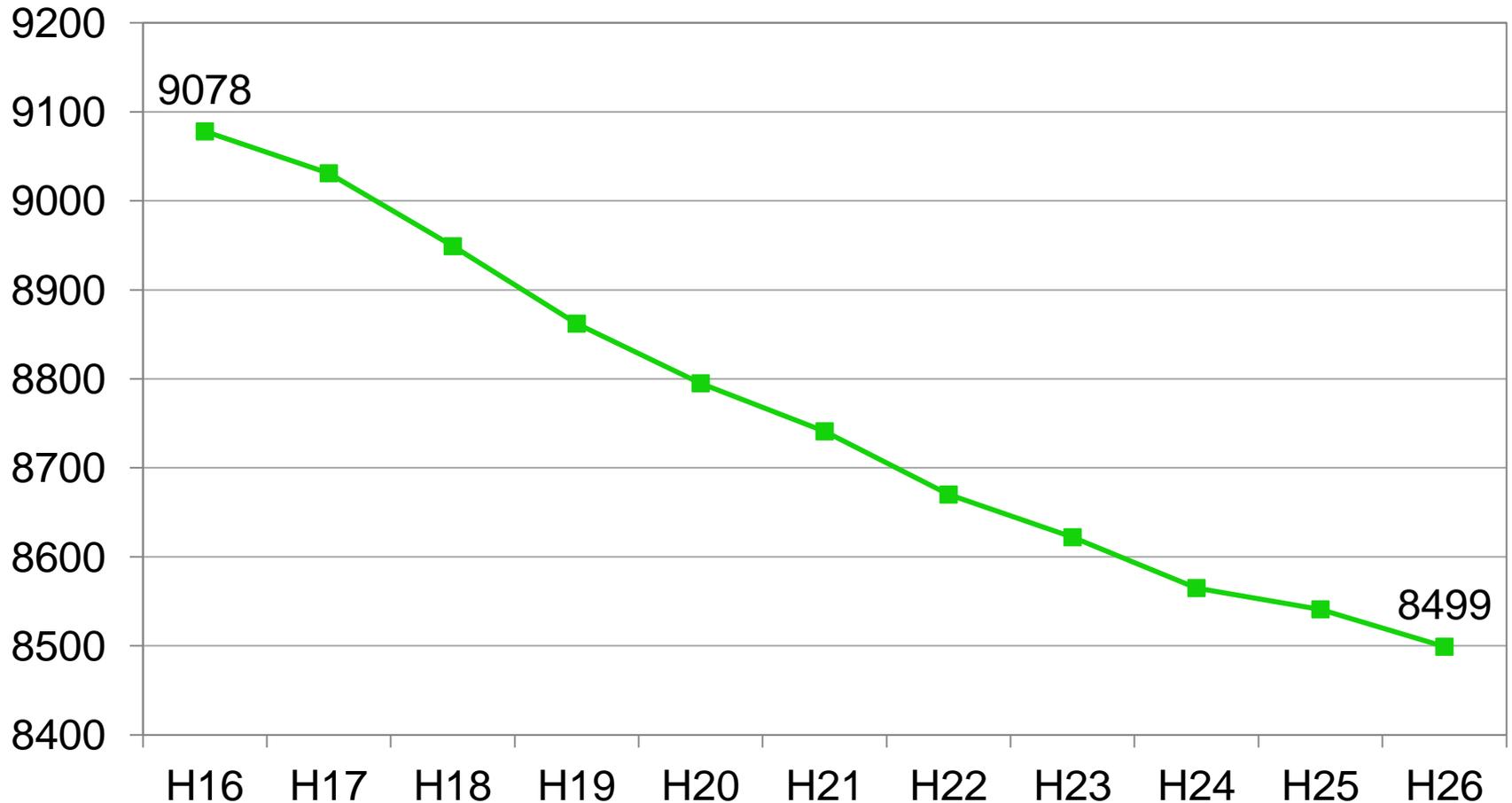
1. 会社紹介

会社概要

- 社名 株式会社ソフトウェア・サービス
 - 所在地 本店：大阪市淀川区西宮原2-6-1（平成26年8月4日移転）
 - 設立 昭和44年4月
 - 従業員 906名（平成26年10月31日現在）
 - 資本金 847百万円（ジャスダック上場・平成16年2月20日）
 - 事業内容 医療情報システム（専門特化）の開発・販売・指導・保守
 - ユーザー 437ユーザー <うち電子カルテユーザー：369 >（H26.10現在）
 - 企業ポリシー
 - ①専門特化
 - ②創造価値
 - ③自主独立
- ⇒この3原則により「医療」「システム」の膨大なノウハウを蓄積し、「高品質・高機能」「適正価格」「顧客満足向上」を実現

2. 業界動向

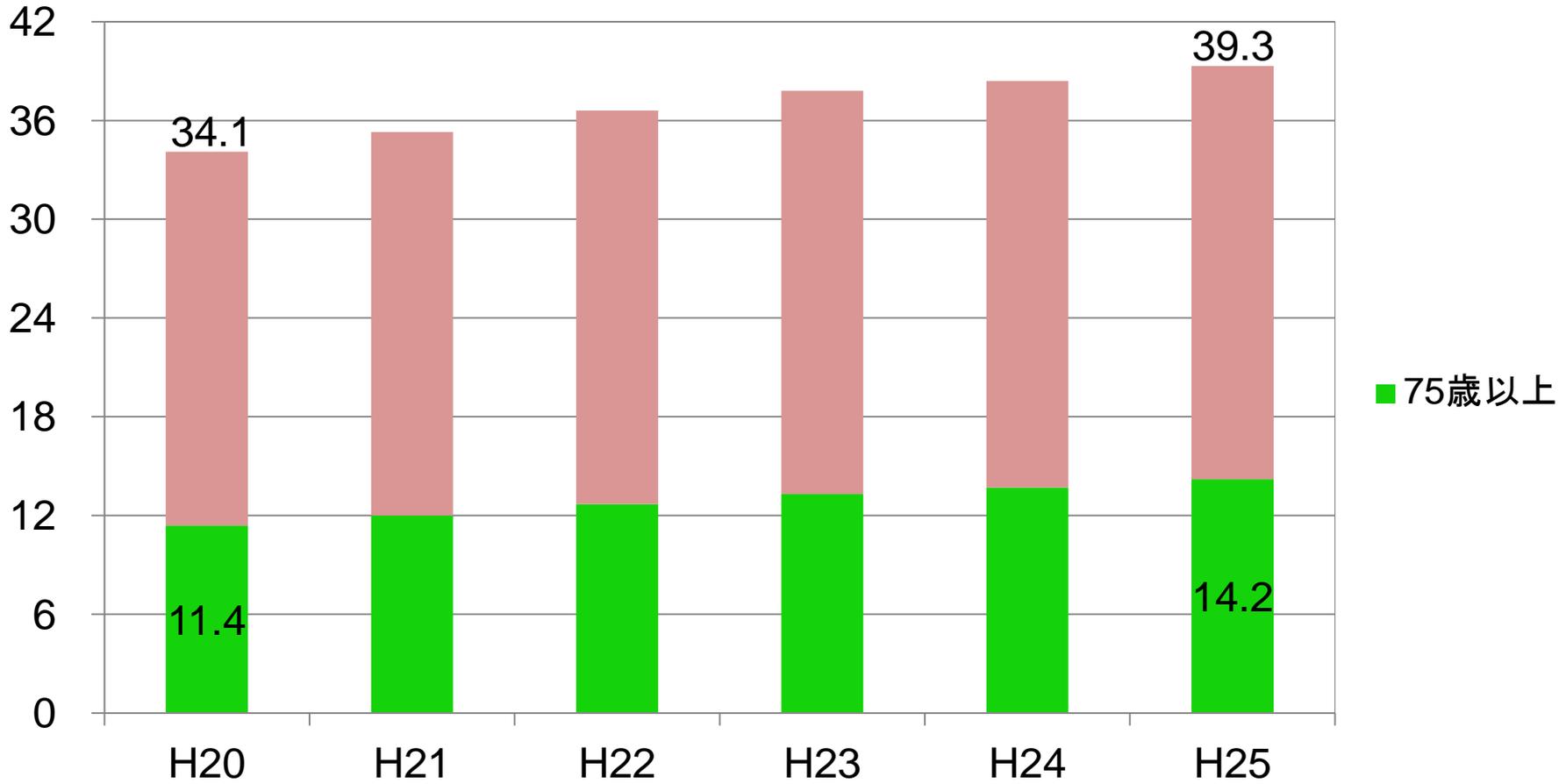
病院施設数の推移



(厚生労働省 医療施設調査:平成16年9月～平成26年9月)

概算医療費の推移

(兆円)



(厚生労働省 概算医療費データベース:平成20年~平成25年)

医療費40兆円に迫る

■ 2013年度の概算医療費(※)

⇒ 2013年度の概算医療費が、前年度比2.2%増の39兆3000億円。増加は11年連続で、過去最高。75歳以上の医療費は、全体の14.2%。

■ 世界最速で進む日本の高齢化

⇒ 75歳以上人口は、2025年に約2200万人まで増える見込み。

※概算医療費＝国民医療費の発表より1年早く速報値とされる。

医療改革への取組み

- 高所得者や高齢者への負担増が先行
 - ⇒ 月収121万円以上の高所得者の健康保険料を引き上げること検討。
 - ⇒ 75歳以上で、子どもの扶養家族となっている高齢者の保険料の軽減率を9割から5割にすることを検討。
 - ⇒ 健康体なら保険料が安くなる仕組みも検討。

業界状況

■ 電子カルテの普及状況

- ・電子カルテの導入数は、2142病院。
普及率は25%。当社シェアは18.4%。

⇒医療機関において電子化は必須であり、需要はより高まってきている。診療報酬のプラス改定も続き経営は堅調に推移している。また医療機関同士の連携意識の高まり、および病院の建替え需要等から、引合いは毎年増えている状況である。

(数値は「月刊新医療 医療機器システム白書2014～2015」より)

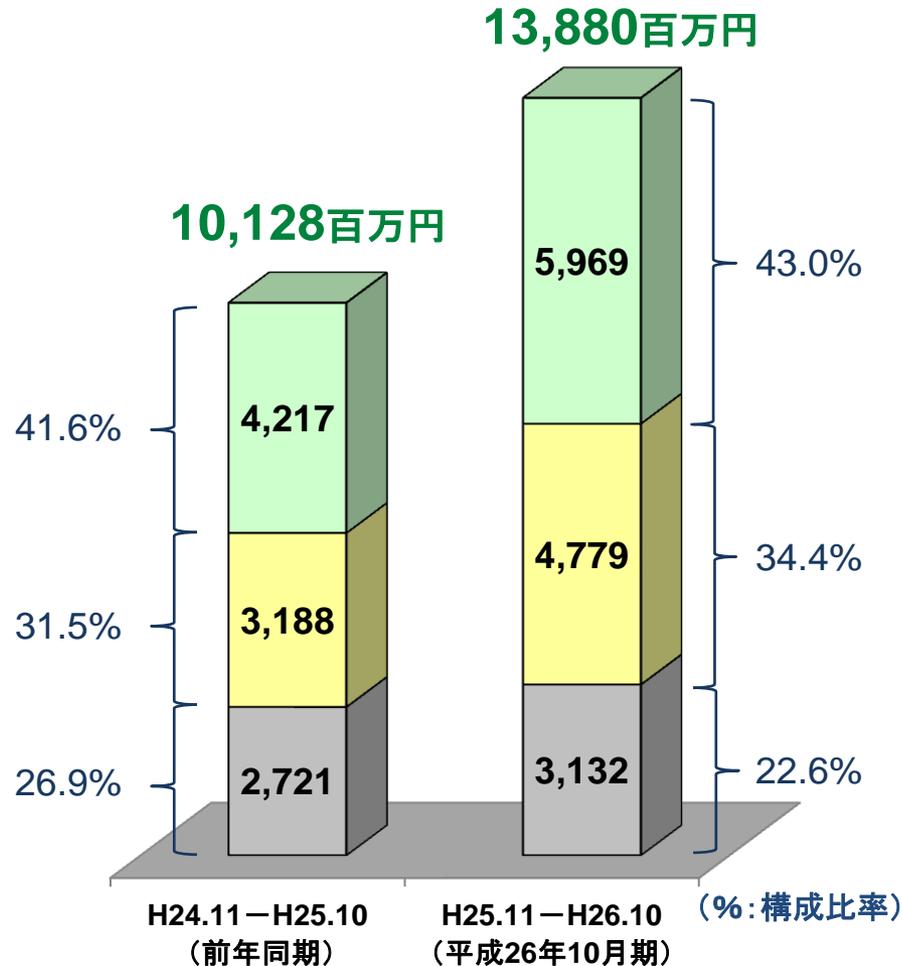
3. 平成26年10月期(H25.11-H26.10)の状況

業績の概要（前年同期比較）

【単位：百万円】

	H24.11-H25.10 (前年同期)		H25.11-H26.10 (平成26年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	10,128	100.0%	13,880	100.0%	+37.0%
売上総利益	3,176	31.4%	4,276	30.8%	+34.6%
営業利益	2,337	23.1%	3,140	22.6%	+34.3%
経常利益	2,393	23.6%	3,209	23.1%	+34.1%
当期純利益	1,482	14.6%	2,008	14.5%	+35.4%

売上高構成比(前年同期比較)



【総売上高】

3,752百万円増 (+37.0%)

ソフトウェア売上高

1,751百万円増 (+41.5%)

ハードウェア売上高

1,590百万円増 (+49.9%)

保守売上高

410百万円増 (+15.1%)

注:()内は増減率

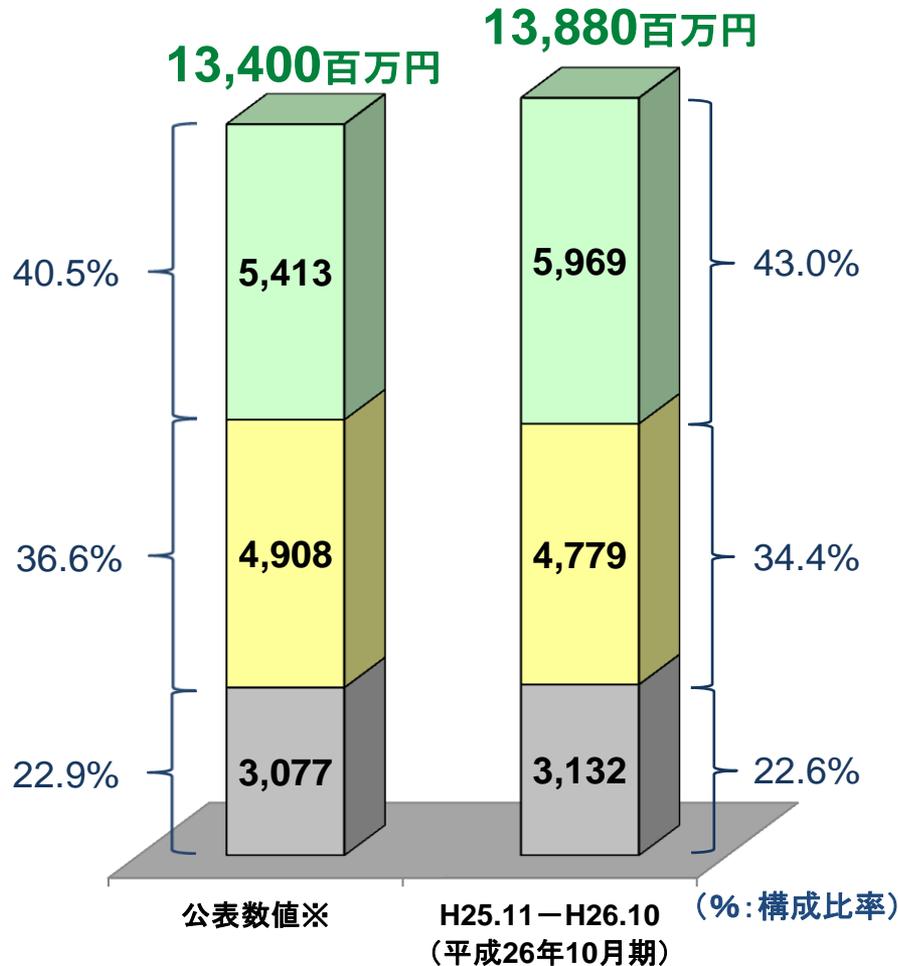
業績の概要（公表数値比較）

【単位：百万円】

	公表数値 ^(※)		H25.11-H26.10 (平成26年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	13,400	100.0%	13,880	100.0%	+3.6%
売上総利益	3,320	24.8%	4,276	30.8%	+28.8%
営業利益	2,350	17.5%	3,140	22.6%	+33.6%
経常利益	2,400	17.9%	3,209	23.1%	+33.7%
当期純利益	1,488	11.1%	2,008	14.5%	+34.9%

※ 平成25年12月13日公表

売上高構成比(公表数値比較)



【総売上高】

480百万円増 (+3.6%)

ソフトウェア売上高

556百万円増 (+10.3%)

ハードウェア売上高

▲128百万円減 (▲2.6%)

保守売上高

55百万円増 (+1.8%)

注:()内は増減率

※ 平成25年12月13日公表

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーリング	e-カルテ
1	11月	浅香山病院	1,171	導入済	●
2	11月	吉川中央総合病院(上尾中央医科グループ)	264	●	●
3	11月	西伊豆病院	78	●	●
4	11月	がくさい病院	90	●	—
5	11月	非公開	311	医事会計のみ	—
6	11月	非公開	166	医事会計のみ	—
7	11月	非公開	136	医事会計のみ	—
8	12月	長野中央病院 ※①	322	●	●
9	12月	京都きづ川病院	313	●	●
10	12月	しげい病院	256	●	●
11	12月	済生会福島総合病院(公的)	216	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーリング	e-カルテ
12	12月	明石回生病院	155	●	●
13	12月	伊奈病院(上尾中央医科グループ)	151	●	●
14	12月	瀬戸内徳洲会病院(徳洲会グループ)	60	●	●
15	12月	非公開	85	医事会計のみ	—
16	1月	恵寿総合病院 ※①	426	●	●
17	1月	九州がんセンター(公的)	411	●	●
18	1月	郡上市民病院(公的)	150	●	●
19	1月	常盤台外科病院	99	●	●
20	1月	東苗穂病院	161	●	—
21	2月	立川病院(準公的)	500	●	●
22	2月	東大宮総合病院(上尾中央医科グループ)	317	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーリング	e-カルテ
23	2月	三田市民病院(公的)	300	●	●(同年6月)
24	2月	丸の内病院	199	●	●
25	2月	公立森町病院(公的)	131	導入済	●
26	2月	ブレストピアなんば病院	36	●	●
27	3月	三豊総合病院(公的)	482	●	●
28	3月	松山市民病院	432	●	●
29	3月	八千代病院	320	●	●
30	3月	和泉市立病院(公的)(徳洲会グループ)	307	●	●
31	3月	山形徳洲会病院(徳洲会グループ)	292	●	●
32	3月	公立南砺中央病院(公的)※①	190	●	●
33	3月	南砺市民病院(公的)※①	175	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーリング	e-カルテ
34	3月	渡辺病院	140	●	●
35	3月	戸田中央産院(戸田中央医科グループ)	62	●	●
36	3月	非公開	173	医事会計のみ	—
37	3月	非公開	50	医事会計のみ	—
38	4月	神崎中央病院	400	●	●
39	4月	宇都宮記念病院	193	●	●
40	4月	石川島記念病院	47	●	●(同年6月)

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーリング	e-カルテ
41	5月	岸和田徳洲会病院(徳洲会グループ) ※①	341	●	●
42	5月	竜操整形外科病院	111	●	●
43	6月	公立玉名中央病院(公的)	302	●	●
44	6月	荻窪病院 ※①	252	●	●
45	6月	平山病院	166	●	●
46	6月	黒沢病院 ※①	98	●	●
47	6月	下関リハビリテーション病院	165	●	—
48	7月	吹田徳洲会病院(徳洲会グループ)	524	●	●
49	7月	長崎病院(公的)	280	●	●
50	8月	興生総合病院 ※①	323	●	●
51	8月	川崎病院	278	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダーリング	e-カルテ
52	8月	米子医療センター(公的)	270	●	●
53	8月	広島記念病院(準公的) ※①	250	●	●
54	8月	済生会長崎病院(公的)	205	●	●
55	8月	三和病院	50	●	●
56	9月	浅ノ川総合病院	500	●	●
57	9月	協立温泉病院	465	導入済	●
58	9月	宇和島徳洲会病院(徳洲会グループ)	300	導入済	●
59	9月	恵み野病院 ※①	200	●	●
60	9月	三加茂田中病院	192	●	●
61	9月	武蔵ヶ丘病院	131	●	●
62	9月	三島中央病院	101	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	病床数	オーダリング	e-カルテ
63	10月	湘南藤沢徳洲会病院(徳洲会グループ) ※①	419	●	●
64	10月	非公開	300	●	●
65	10月	新潟脳外科病院	178	●	●
66	10月	村上病院	120	●	●
67	10月	戸塚共立第2病院(戸田中央医科グループ)	97	●	●
68	10月	徳洲会新都心クリニック(徳洲会グループ)	—	●	●
69	10月	秋山脳神経外科・内科病院	41	導入済	●
70	10月	非公開	39	導入済	●

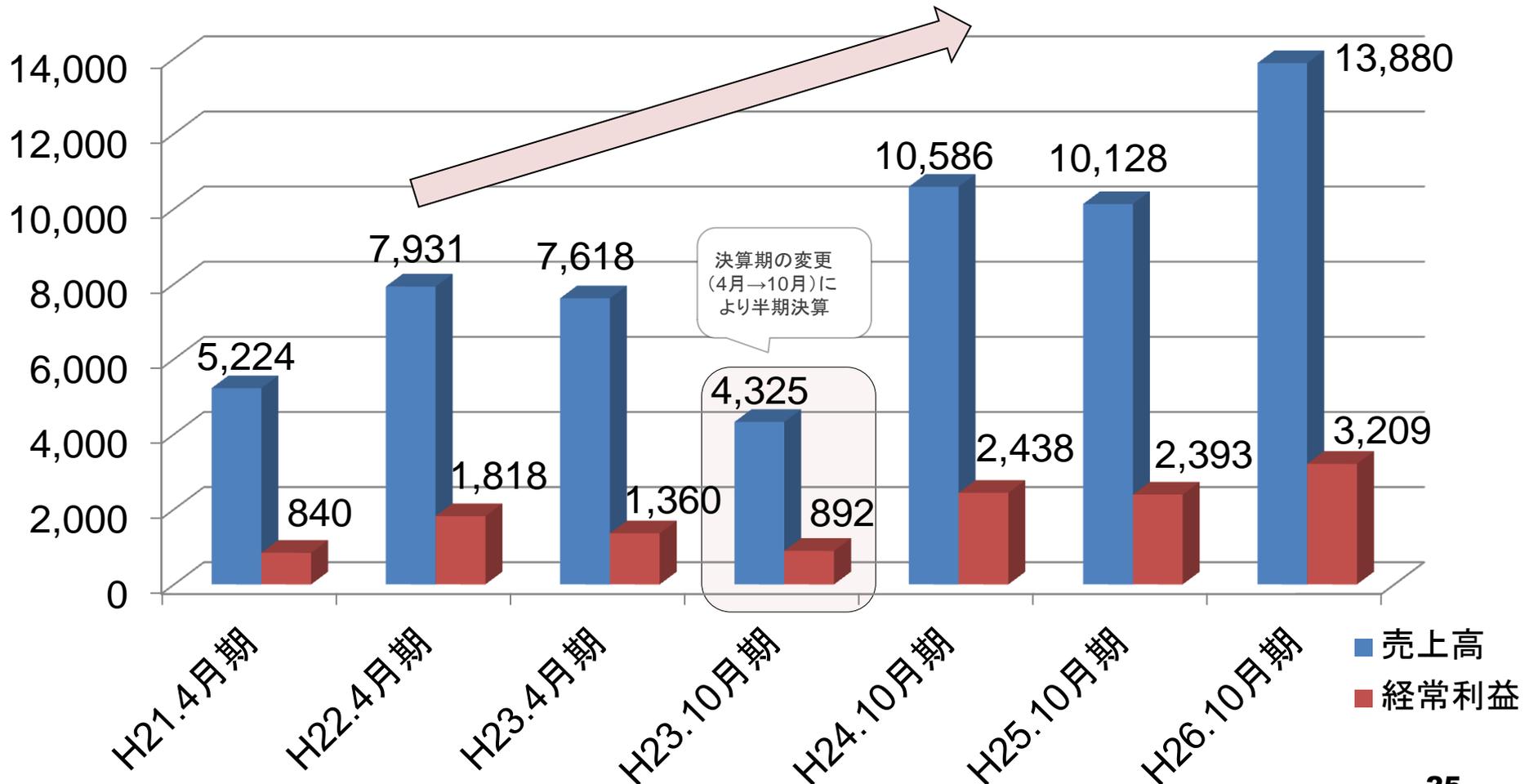
※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

<グループ病院の累計数> 平成26年10月末現在
 徳洲会グループ: 53病院(全69病院)
 セコムグループ: 7病院(全18病院)

4. 今後の戦略

事業年度の売上高・経常利益の推移

[単位: 百万円]



今後の戦略 <拠点拡充・1>

■ 新拠点開設 ～持続的な成長に向けて～

「2014年8月より、新本社ビル業務開始」

⇒開発と営業導入管理部門と別れていた拠点を集約し、生産性をアップ。

- ・1600名収容。
- ・免震構造の9階建。延床面積約13500m²。
- ・病院データを預かるバックアップセンターを設置。
- ・本社内でユーザー会を実施するなど、営業面でも活用。

今後の戦略 <拠点拡充・2>

- 旧日本社ビルは、昨年9月に売却済。
⇒46期決算にて、特別利益を計上済。
- 開発部がいた旧本店ビルは、全面「社員寮」へ改装中(74部屋設置)。
- 東京オフィスの拠点面積も倍増へ。

今後の戦略 <サービス面>

■ データバックアップセンターを開設

⇒ 最新鋭の免震構造の新本社ビル内に設置。

- ・ 弊社医療情報システム内のデータをリアルタイムに複製保存。

- ・ 入退室管理システムや監視カメラ等にて、高度なセキュリティ環境を実現し、安全管理。

- ・ ISO27001を本年2月頃取得予定。

今後の戦略 <OMC社合併>

- 昨年11月1日にて、吸収合併実施済。
 - ・ 簡易吸収合併にて、全額自己株式拠出。
 - ・ 会計上、負ののれんが発生見通し。

⇒ OMC社は、30年以上にわたる業界実績。

⇒ 医事会計システムに強み。

⇒ 医療ITに強い即戦力を確保。

今後の戦略 <システム面>

■ 専門特化の強みを活かした製品ラインアップ 「新システム開発およびバージョンアップ」

⇒ 財務会計システム・勤怠・人事給与など、
病院経営に寄与するシステム開発強化。

⇒ 歯科・精神科などのカルテシステムやサブ
システムも強化。

今後の戦略 <人事面>

経営戦略に適合した人材採用・育成計画

計画的な人材採用（新卒100名超＋キャリア採用）

2013年 119名 2014年 144名 ⇒2015年 160名入社予定

生産性を高めるための取組み

総額人件費管理にてコストコントロール。

スキルマップの作成による能力開発設計。外部研修強化。

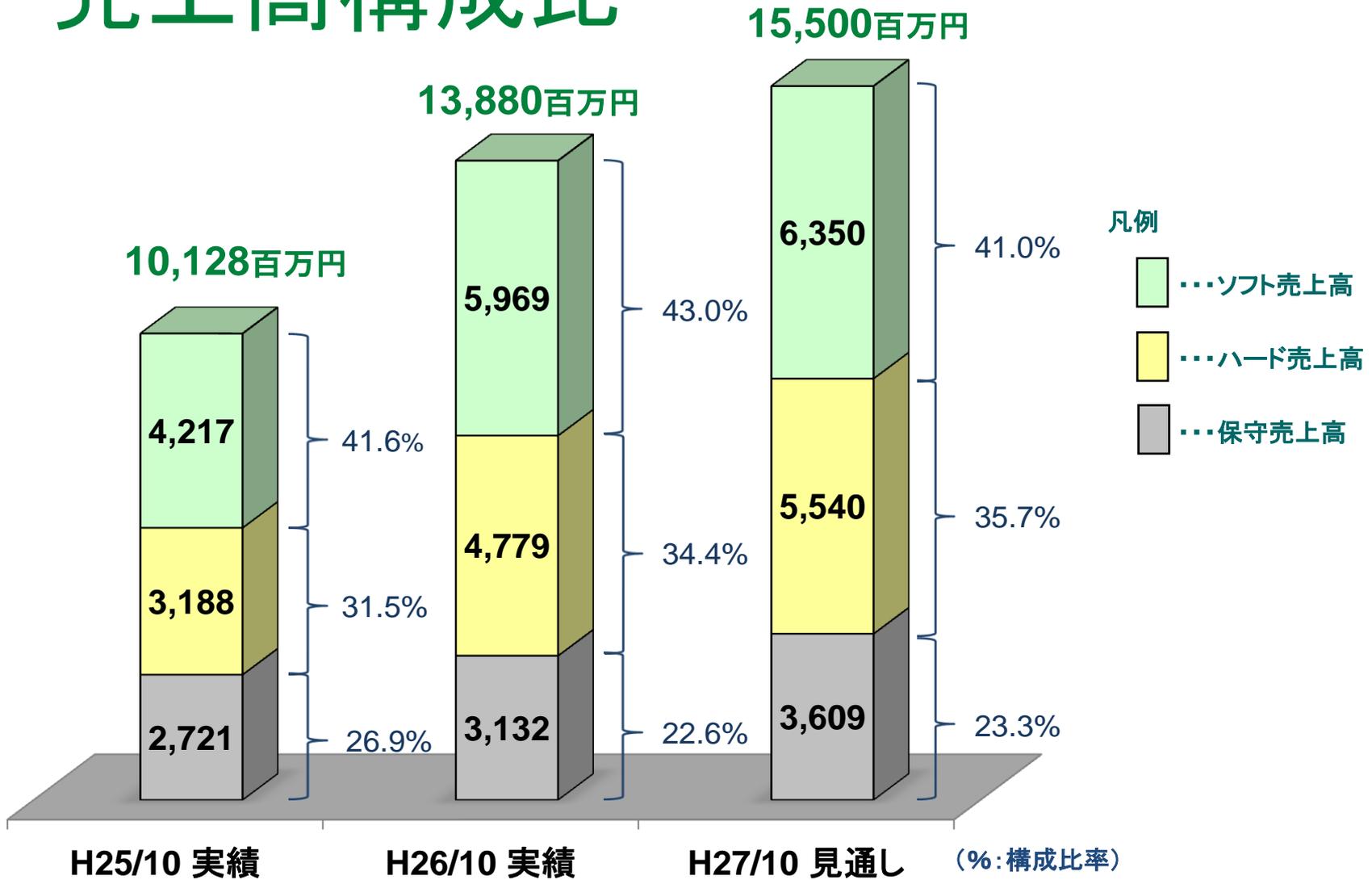
5. 平成27年10月期の業績見通し

業績の概要（実績及び見通し）

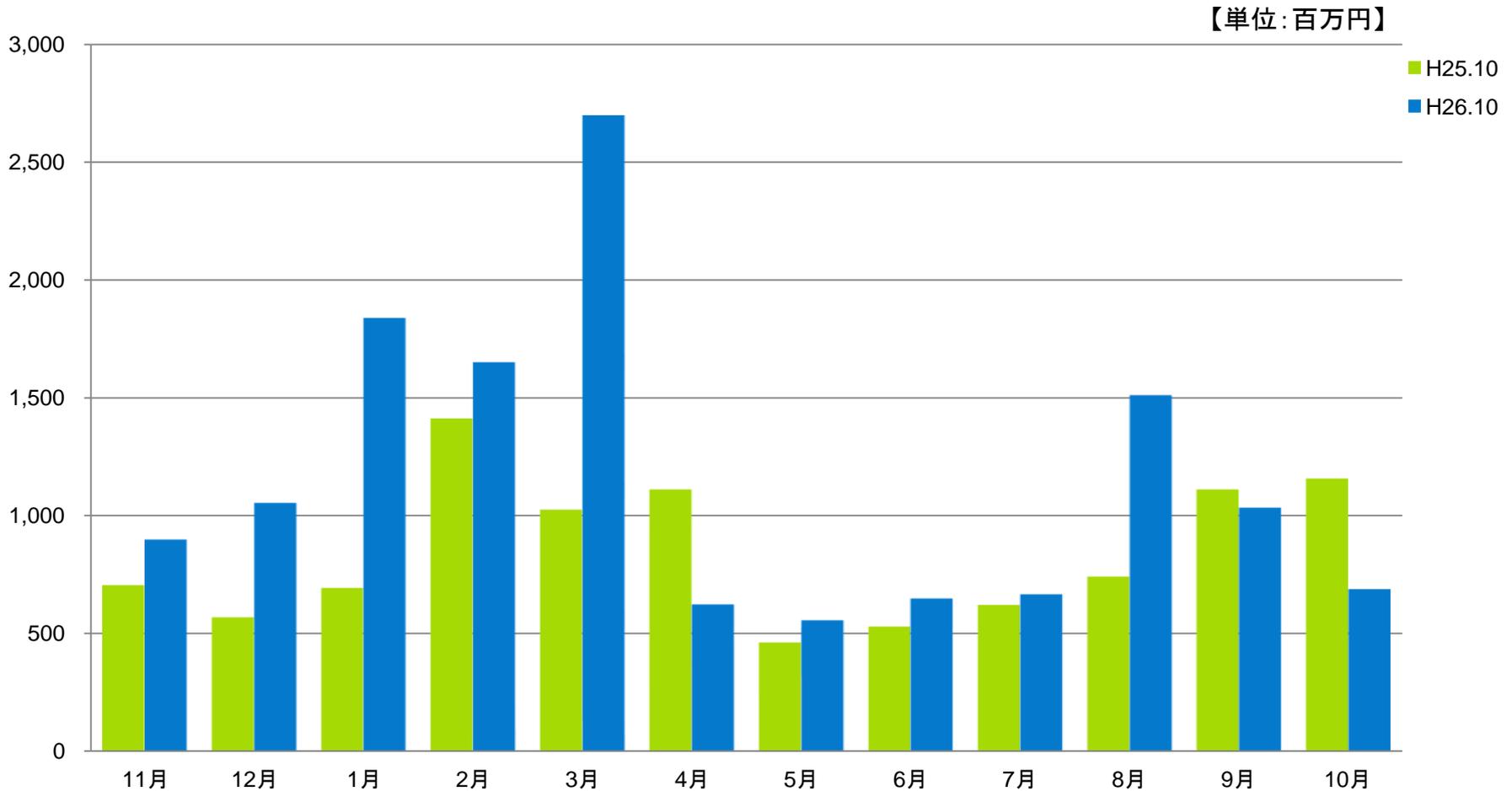
【単位：百万円】

	H25/10 実績		H26/10 実績		H27/10 見通し	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	10,128	100.0%	13,880	100.0%	15,500	100.0%
売上総利益	3,176	31.4%	4,276	30.8%	4,350	28.1%
営業利益	2,337	23.1%	3,140	22.6%	3,147	20.3%
経常利益	2,393	23.6%	3,209	23.1%	3,198	20.6%
当期純利益	1,482	14.6%	2,008	14.5%	2,041	13.2%
1株当たり 当期純利益	280円49銭	—	383円02銭	—	389円46銭	—

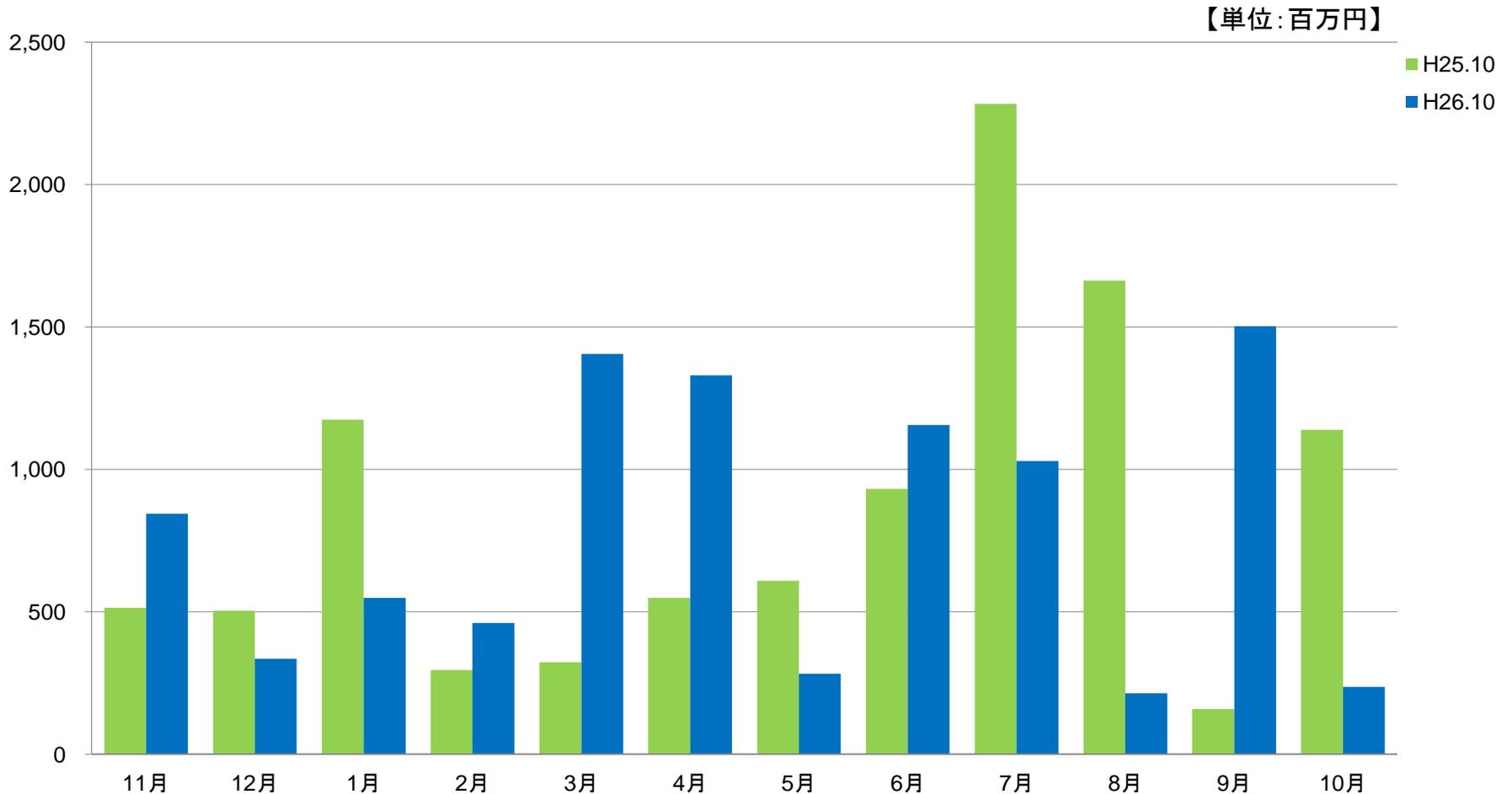
売上高構成比



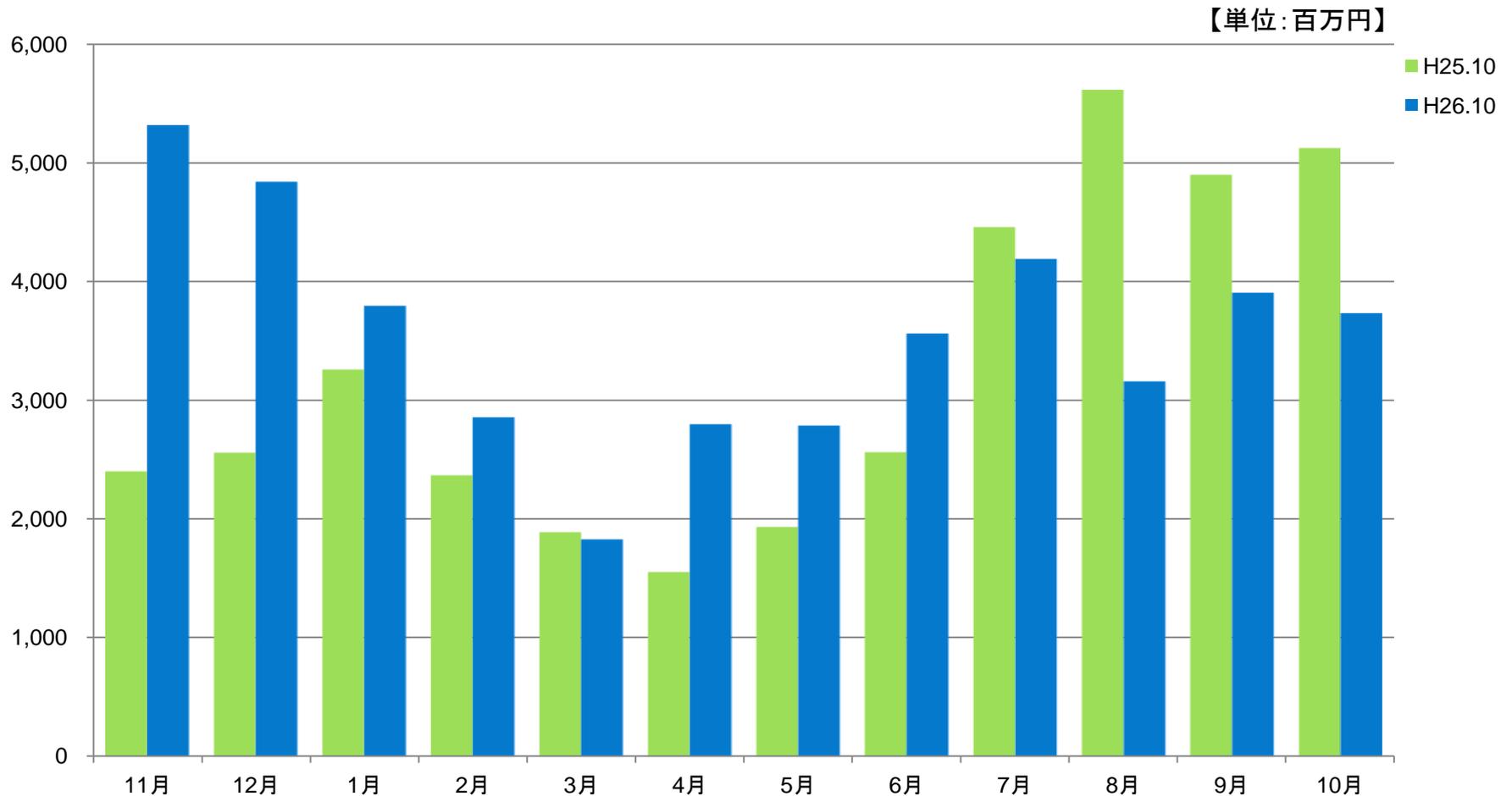
売上高の月次推移



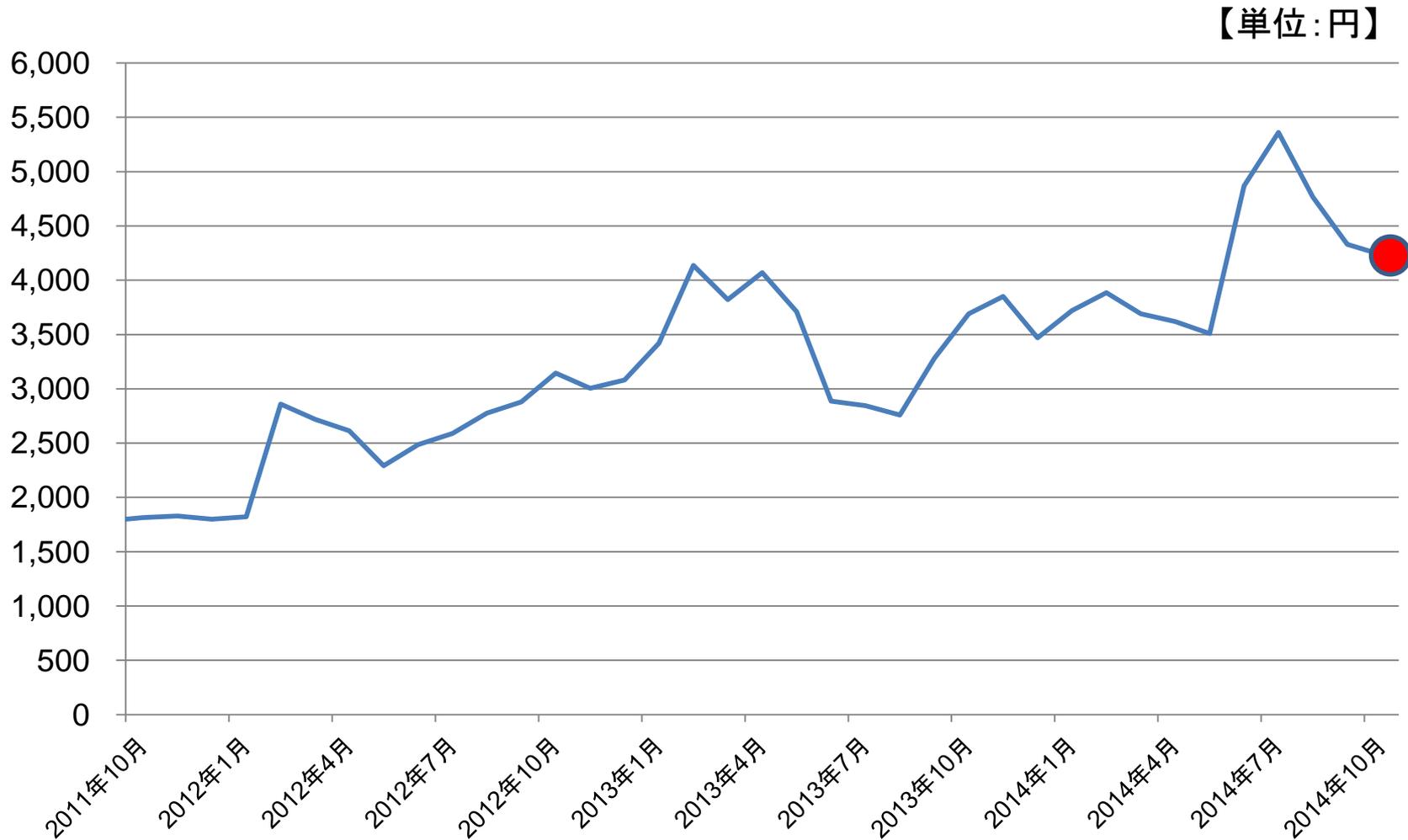
受注高の月次推移



受注残高の月次推移



株価の推移 (2011年10月～2014年10月 月終値)



6. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長 宮崎 勝

取締役経営管理部長 伊藤 純一郎